

◆ 【日本体育協会総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン】

◆ 第31号 平成20年4月21日発行

0 **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **A** **B** **C** **D** **E** **F** **G** **H** **I** **J** **K** **L** **M** **N** **O** **P** **Q** **R** **S** **T** **U** **V** **W** **X** **Y** **Z**

このメールは本会 HP より登録された方々へ配信させていただいております。
配信停止設定は、メール後方のご案内をご確認ください。

*****☆ 目次 ☆*****

- 【１】ＳＣステーション 第２弾 新規Ｑ＆ＡがＨＰにアップされました！
- 【２】ＳＣステーション トップページを変更しました！
- 【３】総合型クラブホームページをリニューアルしました！
- 【４】「総合型クラブ創設ガイド」ができました！
- 【５】総合型クラブ育成推進フォーラム報告が新聞に大きく掲載されました！
(琉球新報、沖縄タイムス)
- 【６】「第２回全国スポーツクラブ会議 in 掛川」申し込み迫る！（４／２５）
- 【７】読者アンケート にご協力ください！

- 【1】SCステーション 第2弾 新規Q&AがHPにアップされました！

■ ■ ■ ■ ■

■総合型クラブづくりのさまざまな疑問や悩みへのヒントを提供するQ&A集「SCステーション」。既に150を超えるQ&Aがあります。

本年度は、29 個の Q & A を新規に増やしました。

先月号で 11 個、今月号では第 2 弾として、18 個の Q & A をご紹介します。

新規Q & Aの詳細や、これまでのQ & Aは以下のHPからご覧ください！

▼SCステーション（目次）はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/index.html>

●本年度、新規Q & Aの質問および回答の概要（29個のうち18個）

【1. クラブのつくり方】

Q30 既存団体の協力が得られず、新規参入は困難です。

協力を得るための「交渉」「説得」に大事なものは、『相手の立場にたってみること』。相手の置かれている立場を把握して、その上でどのようにアプローチするかを考え、よりよい関係を築きあげられるよう「コ

コミュニケーションスキル」を磨くことが大切です。(伊倉 晶子)

Q31 地域の生涯スポーツを担う旧来組織からクラブをつくるには？

これまで地域スポーツ振興を担ってきた旧来組織は、活動のマンネリ化や衰退傾向にあるところも少なくありません。まずは、今までの活動や組織のあり方を見直すことから始めましょう。ここでは、旧来組織を活かしてクラブ化した例を紹介します。(小松 史嗣)

Q32 総合型クラブはどのような人々を対象としていますか？

総合型クラブは地域に住む全ての人を対象としています。なかでもスポーツを「行いたいと思うができない」人を第一の対象としています。1人でも多くの人々がスポーツを楽しみ、健康づくりに励む場や機会を提供するのが、総合型クラブの第一義的な役割です。(松澤 淳子)

【2. 組織と運営】

Q27 一部の人に負担がかかり、運営に支障がでてきました。

クラブ内での役割を決める(責任の明確化)、運営に関するルールを作る(運営の透明化)、そして実のある組織をつくる(組織のスリム化)ことにより、一人にかかる負担が軽減され、効率の良いクラブ運営ができるようになります。(谷塚 哲)

【3. 人材と育成】

Q16 立ち上げにあたり動いてくれる仲間を集めたいのですが。

仲間を集めるためには、まず、こういう問題があるからクラブを手段として解決していく、または将来こういう地域にしていきたいからクラブをつくるという具体的なビジョンと強い信念が必要です。客観的な判断ができる人も「仲間」として迎えましょう。(平尾 好孝)

Q17 設立に協力してほしいと打診があり、自分にできるか不安です。

始めは、「お手伝いをさせていただく」程度の気持ちでいるほうが気分的に楽です。より多くの方とより多くの夢を語ることです。マイナス思考にならず、自分の信念をもち、前だけを見ながら少しずつ頑張ってみましょう。(岩本 とみ代)

Q18 指導者研修を独自で実施するクラブはありますか？

「地域から期待され、謝金をもらって指導する」プレッシャーの克服と指導理念の統一を図るために、クラブ内で研修会を毎年開催し、クラブでの最低限の指導資格としているクラブがあります。日本体育協会公認指導者資格の取得費用の補助も行っています。(伊藤 弘美)

【4. 活動場所と施設】

Q10 既存教室での利用施設を拠点にクラブ化できますか？

総合型クラブは様々な形で設立されていますが、既存教室がクラブ化している事例も多くあります。利用施設の管理者、他の利用団体等との連絡・調整を上手に行うことにより、施設を有効活用しながらクラブ化した事例を紹介します。(吉野 達也)

Q11 企業の施設等を活用しているクラブはありますか？

使用日やイベント計画、施設の整備や器具設置をクラブの意志で決められることは、クラブが発展していくためにとても重要な要素となります。地元の企業と連携しクラブの活動拠点を確保しているクラブがあります。(森 慎一郎)

Q12 都市部で直接交渉によって学校施設を確保できた事例は？

「活動場所の確保」では、どこでも苦労していると思います。しかし、交渉次第で学校施設の確保は可能です。「廃校予定の学校利用」「校長先生に直接交渉」「教育委員会と連携」「学校にメリットをもたらせることから突破口を開く」などいくつかの事例があります。(浅見 宗弘)

Q13 公共施設の休館日を利用しているクラブはありますか？

人口に対してスポーツ施設数が少ない地域では、新たにクラブを設立した場合、使える施設がない恐れがあります。休館日の利用は、施設設置者である自治体と連携することで、制度的にも可能であり有効な方法だといえます。具体的な事例を紹介しましょう。(間野 義之)

【5. 事業計画と評価】

Q 8 日頃の会員の参加率はどのくらいですか？

クラブレッツは約 70%です。総合型クラブの会員には、いろいろな参加の仕方があります。会費を払ってプログラムに参加するだけでなく、企画・運営などを支える形での参加や、クラブの理念に賛同し協賛という形で参加してくれる方も素晴らしい会員だと思います。(榎 敏弘)

Q 9 会員の年間退会率はどのくらいですか？

クラブレッツの場合、約 8%です。クラブを創るといった立場で参加し、会員が「マイクラブ」という意識をもち、クラブライフを楽しむ環境を会員の皆さんと共に創り上げていけば、退会を少なく押さえることができるのではないのでしょうか。(榎 敏弘)

【6. 広報とPR】

Q10 総合型クラブの意義を一般住民に理解してもらうには？

まず、地域の団体に直接足を運んで説明をすることが大切です。次にクラブの広報誌を配布して理解を深めてもらいましょう。広報誌は学校や地元企業、商店街など人が集まる場所で配布してもらえるように工夫しましょう。(平尾 好孝)

【7. 財源と財務】

Q9 これからつくるクラブの収支を概算したいのですが。

設立前から、クラブの収支・事業規模のシミュレーションをしておくことは重要です。ポイントは、目標会員の設定と赤字にしないお金のやりくりです。クラブ収支を大まかに算出できるワークシートを用いて計算をしてみましょう。(西原 康行)

Q10 中長期の事業収支計画のつくり方は？

「中長期」とは、3年から5年先を見越した計画のことです。安定的なクラブ運営をするには、事業内容とそれによる収入に裏づけられた中長期の収支計画が不可欠です。クラブ内外の環境変化に合わせて作成してみましょう。(青木 真弓、白倉 香理)

【9. プログラムとイベント】

Q23 初心者が楽しくできる指導のポイントは？

慣れない仲間や状況にとけ込ませるには、ゆっくり、少しずつ、簡単から複雑へ、が基本です。そして指導者が醸し出す楽しい雰囲気づくりが大切です。(植田 尚史)

【10. 事務局の仕事】

Q8 常勤マネジャーの日々の仕事内容と処遇は？

総合型クラブのマネジメントは、公益性と収益のバランスをとりながら、ボランティアをコーディネートし、地域という大きな「舞台」をプロデュースしていく仕事です。しかしながら、常勤のマネジャーにはそれに見合った対価が支払われていないのが現状です。(榎 敏弘)

【2】SCステーション トップページを変更しました！



◆クラブづくりにおける8つの「～したい」といったシーン別にQ&Aをまとめました。

また、検索機能も新しくしました。探したいテーマにかかわるキーワードを入力すると、分類にかかわらずそのキーワードを含むすべてのQ&Aが抽出できます。

全Q&Aの一覧表付、各分類でのページもみやすくなりました。

会議資料としてもお使いいただけます。

この機会に、ぜひ、SCステーションをご活用ください！

- (1) 設立や運営にかかわる仲間・人材を集めたい！
- (2) 総合型クラブの意義をわかりやすく説明したい！
- (3) 既存団体や学校・行政と良い関係をもちたい！

- (4) 新しい会員を増やし交流を活発にしたい！
- (5) よい指導者をみつけ安全に楽しく行いたい！
- (6) 活動のための財源を確保したい！
- (7) 活動のための施設やクラブハウスを確保したい！
- (8) 人材や組織を育て長く続くクラブにしたい！

▼シーン別Q & Aのページはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/index.asp>

【3】総合型クラブホームページをリニューアルしました！



■総合型クラブホームページを次のとおり、リニューアルしました。
従来よりコンテンツがパワーアップしています。ぜひご覧ください。

●都道府県別総合型クラブ紹介

都道府県別に総合型クラブ（設立済・創設準備中）を掲載しています。

* 総合型クラブ関係者の皆様へお願い

皆様の関係している総合型クラブのHPアドレスを以下の e-mail へお送りください。都道府県別クラブ紹介のページからリンクさせていただきます。e-mail : sc-info@japan-sports.or.jp

▼都道府県別総合型クラブ紹介はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/club/sitei.html>

●「最近、気になっていることありますか？」

イラスト・動画により、総合型クラブをわかりやすく紹介しています。

▼詳しくはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/intro/index.html>

【4】「総合型クラブ創設ガイド」ができました！



◆総合型地域スポーツクラブの意義や背景、設立チェックシート、全国のクラブ創設事例を掲載した「総合型クラブ創設ガイド」を作成いたしました。これから総合型クラブづくりに携わる方やその設立を支援する関係者の方々に役立つ内容です。

また、「総合型クラブ創設ガイド」の内容をコンパクトにまとめ、いつでも持ち歩けるように「ハンドブック」も作成しております。

都道府県体育協会、市町村教育委員会等関係機関に配布しています。

本会HPにPDFファイルを掲載していますので内容をご覧ください。

- 総合型クラブ創設ガイド こうして創った！ こうすれば創れる！
A4判 全112ページ カラー
- 総合型クラブ創設ガイド ハンドブック
A5判 全32ページ カラー

▼総合型クラブ創設ガイドの内容についてはこちらから▼

<http://www.japan-sports.or.jp/local/publish/index.html>

* 今回ご紹介した「総合型クラブ創設ガイド」について、たくさんの方々より追加送付のご連絡をいただき、誠にありがとうございます。
ご希望の方は、クラブ育成課までご連絡ください。

【5】総合型クラブ育成推進フォーラム報告が新聞に大きく掲載されました！
(琉球新報、沖縄タイムス)

■■■■■

■ 3月9日沖縄県浦添市で行われた、総合型クラブ育成推進フォーラムの取材報告が、地方新聞に大きく掲載されました。

基調講演は、ロサンゼルス・ソウルオリンピック新体操日本代表の秋山エリカ氏（東京女子体育大学准教授）の「何も与えないという指導」、基調講演後のパネルディスカッションも含め、大変興味深い内容となっています。ぜひご覧ください！

▼掲載新聞記事（PDF）はこちらから▼

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=143>

【6】「第2回全国スポーツクラブ会議 in 掛川」申し込み迫る！（4/25）

◆◆◆◆◆

◆ 昨年5月、岐阜県神戸（ごうど）町で第1回を開催した全国スポーツクラブ会議。全国からクラブ関係者が集まり、大いに盛り上がりました。
ここに行けば、元気と勇気をもらえること間違いなし！

開催日時：5月24日（土）・25日（日）

開催場所：静岡県掛川市「つま恋」

主 催：全国スポーツクラブ会議実行委員会、NP0 法人掛川市体育協会

共 催：財団法人日本体育協会、クラブリンク JAPAN、

NP0 法人クラブネッツ

申し込み期限：4月25日（金）

申し込み方法：下記、事務局ホームページをご参照ください。

